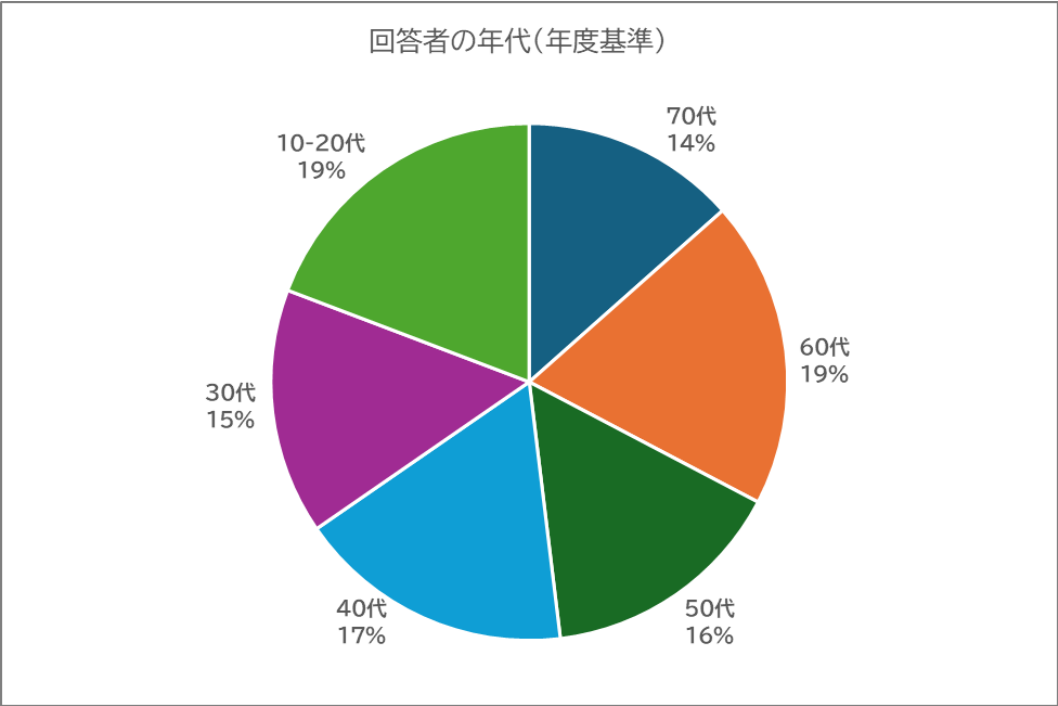
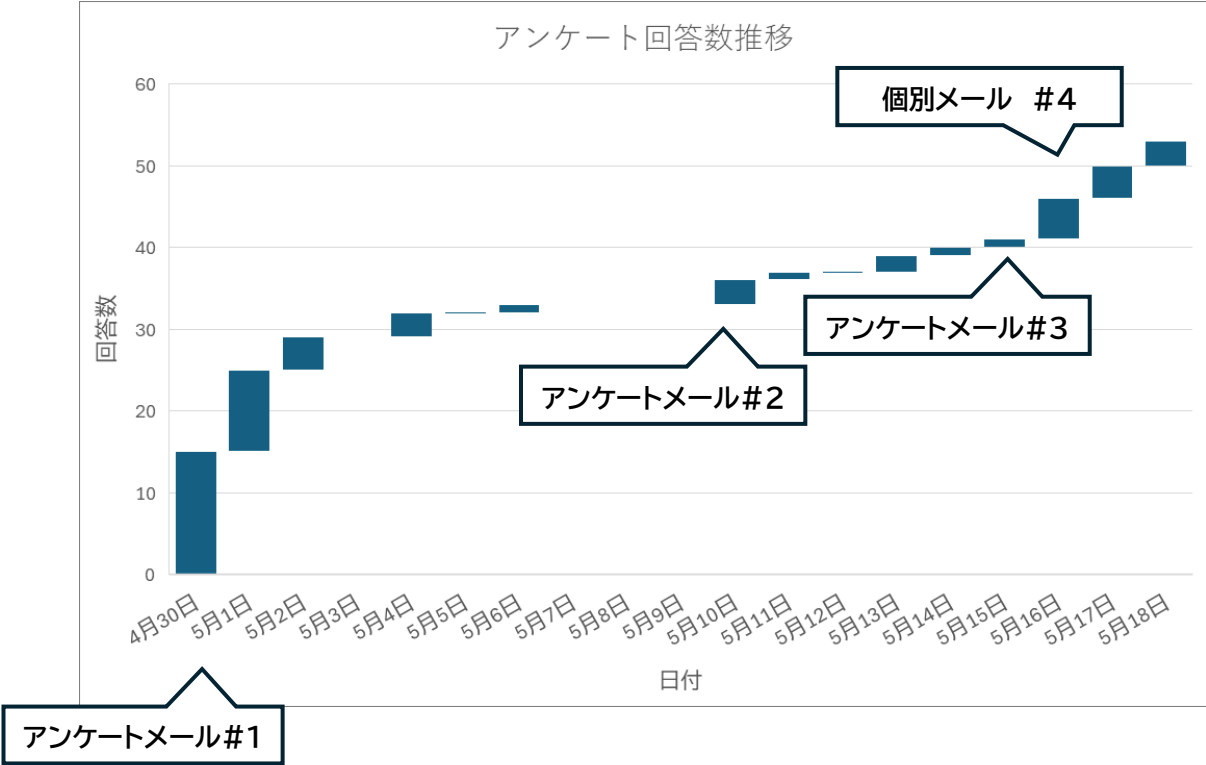


(回収に関しての全体傾向、動向)



年代	回答数	理想値	回答率
70代	7	10	70.0%
60代	10	11	90.9%
50代	8	10	80.0%
40代	9	10	90.0%
30代	8	10	80.0%
10-20代	10	11	90.9%
計	52	62	83.9%



時系列

- 4.26

代表評議員会にて予告
- 4.30

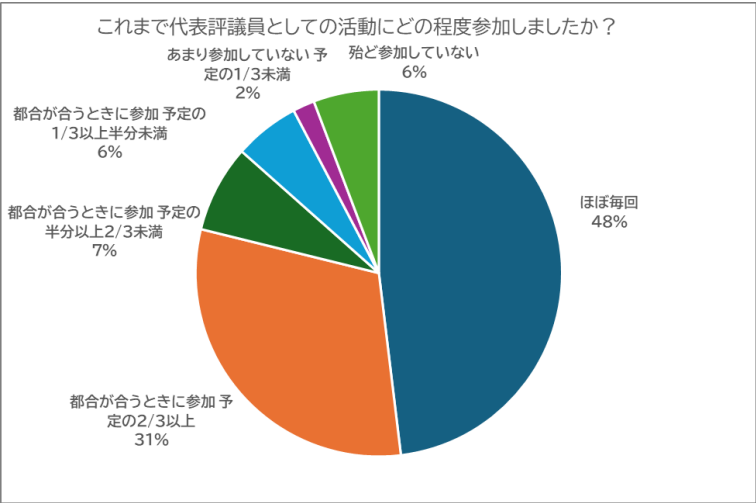
対象者にメール送付、回答受付開始
- 5.10

リマインダーメール送付(全員)
- 5.15

リマインダーメール送付(全員)
- 5.16

リマインダーメール送付(未回答者のみ)
- 5.18

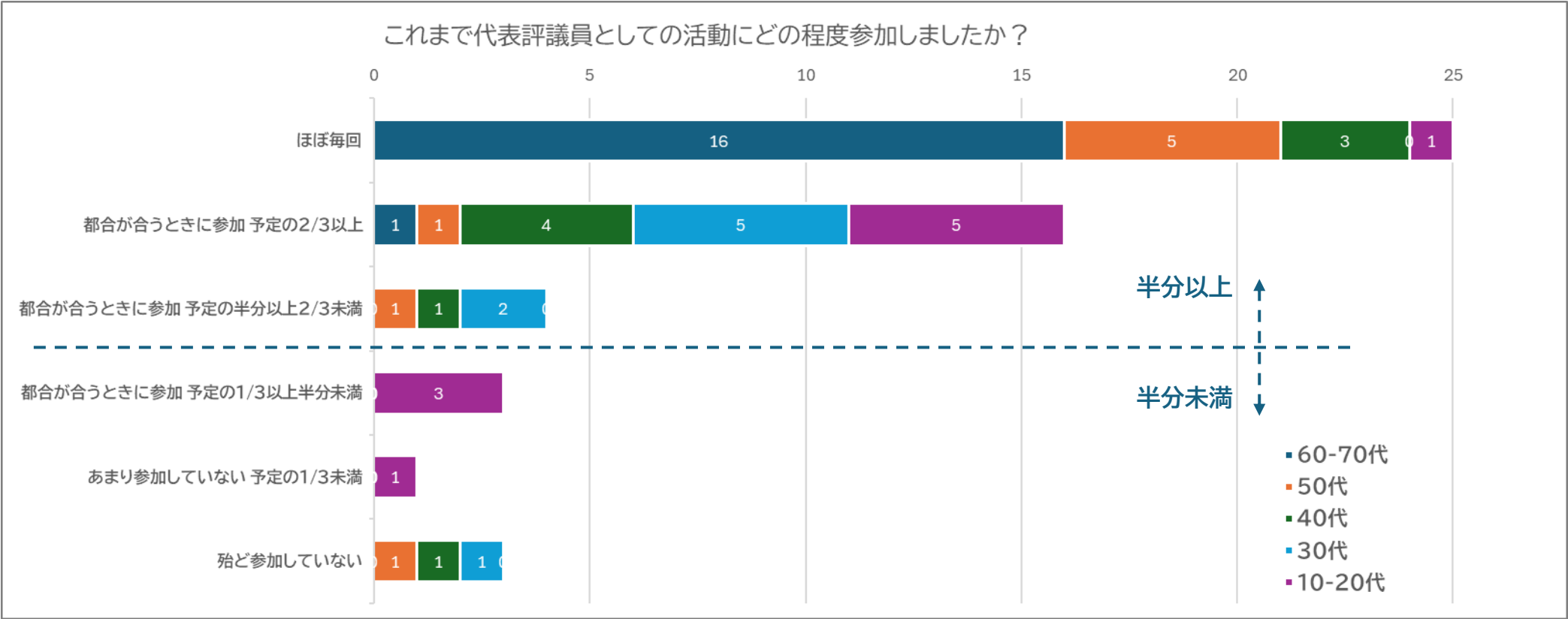
〆切り

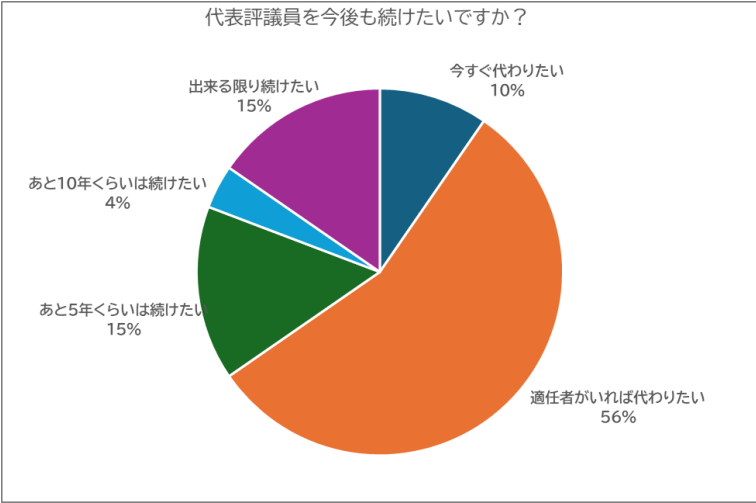


S2-2 代表評議員としての活動への参加度合い  
 半分以上参加 86.5%  
 半分未満～殆ど参加していない 13.5%（全世代合算）

「全世代合算」では非常に高い参加度と見えるが……

「ほぼ毎回」…60代以上が6割以上を占め、30代はゼロ 等、世代間の違いが見られる





- S2-3 代表評議員を・・・  
続けたい 35%  
代わりたい 65%
- S2-7 代表評議員であることがあなた自身の人生にプラスだと思いますか？（思う～思わないで5段階）
- S3-1 代表評議員会について、ご自身にとってどうお感じですか？（有意義～時間の無駄で5段階）
- S3-2 代表評議員会について、同窓会にとってどうお感じですか？（有意義～無用で5段階）
- ↓
- S2-3 代表評議員を今後も続けたいですか？（代わりたい（今すぐ/適任者がいれば）、続けたい（5年くらい/10年くらい/出来る限り）で5段階）

S2-7/S2-3の回答連関

S2-7		S2-3		Ratio(続/代)
1 (思う)	14	今すぐ代わりたい	0	21.4%
		適任者がいれば代わりたい	3	
		5年くらい続けたい	6	78.6%
		10年くらい続けたい	1	
		出来る限り続けたい	4	
2	15	今すぐ代わりたい	0	80.0%
		適任者がいれば代わりたい	12	
		5年くらい続けたい	0	20.0%
		10年くらい続けたい	1	
3	14	出来る限り続けたい	2	78.6%
		今すぐ代わりたい	1	
		適任者がいれば代わりたい	10	
		5年くらい続けたい	2	
4-5 (思わない)	9	10年くらい続けたい	0	21.4%
		出来る限り続けたい	1	
		今すぐ代わりたい	4	88.9%
		適任者がいれば代わりたい	4	

S3-1/S2-3の回答連関

S2-7		S2-3		Ratio(続/代)
1 (有意義)	7	今すぐ代わりたい	0	28.6%
		適任者がいれば代わりたい	2	
		5年くらい続けたい	3	71.4%
		10年くらい続けたい	0	
		出来る限り続けたい	2	
2	19	今すぐ代わりたい	0	57.9%
		適任者がいれば代わりたい	11	
		5年くらい続けたい	1	42.1%
		10年くらい続けたい	2	
3	20	出来る限り続けたい	5	75.0%
		今すぐ代わりたい	2	
		適任者がいれば代わりたい	13	
		5年くらい続けたい	4	
4-5 (時間の無駄)	6	10年くらい続けたい	0	25.0%
		出来る限り続けたい	1	
		今すぐ代わりたい	3	100.0%
		適任者がいれば代わりたい	3	

S3-2/S2-3の回答連関

S2-7		S2-3		Ratio(続/代)
1 (有意義)	18	今すぐ代わりたい	0	44.4%
		適任者がいれば代わりたい	8	
		5年くらい続けたい	4	55.6%
		10年くらい続けたい	1	
		出来る限り続けたい	5	
2	18	今すぐ代わりたい	1	77.8%
		適任者がいれば代わりたい	13	
		5年くらい続けたい	1	22.2%
		10年くらい続けたい	0	
3	10	出来る限り続けたい	3	60.0%
		今すぐ代わりたい	2	
		適任者がいれば代わりたい	4	
		5年くらい続けたい	3	
4-5 (無用)	6	10年くらい続けたい	1	40.0%
		出来る限り続けたい	0	
		今すぐ代わりたい	2	100.0%
		適任者がいれば代わりたい	4	

「続けたい」が優勢となるのは、  
各項目で「1」を選ぶ群のみ

多少なりとネガティブな感覚  
があると、「代わりたい」の方  
が優勢に

がする

感じる

集約をできる期間を確保したうえで議論を。  
と思うから。

て一度だけ意見したが何も反映されなかったので形だけの会であ  
がり」を持てる代表評議員制度は重要なひとつと思っている。

負担が大きく、時代に即していない。

の為、代表評議会に参加するメリットがない。  
います。

とまりが生まれているのはいいと思います。ただ、情報共有がメイ  
れないのも分かります。

ある。

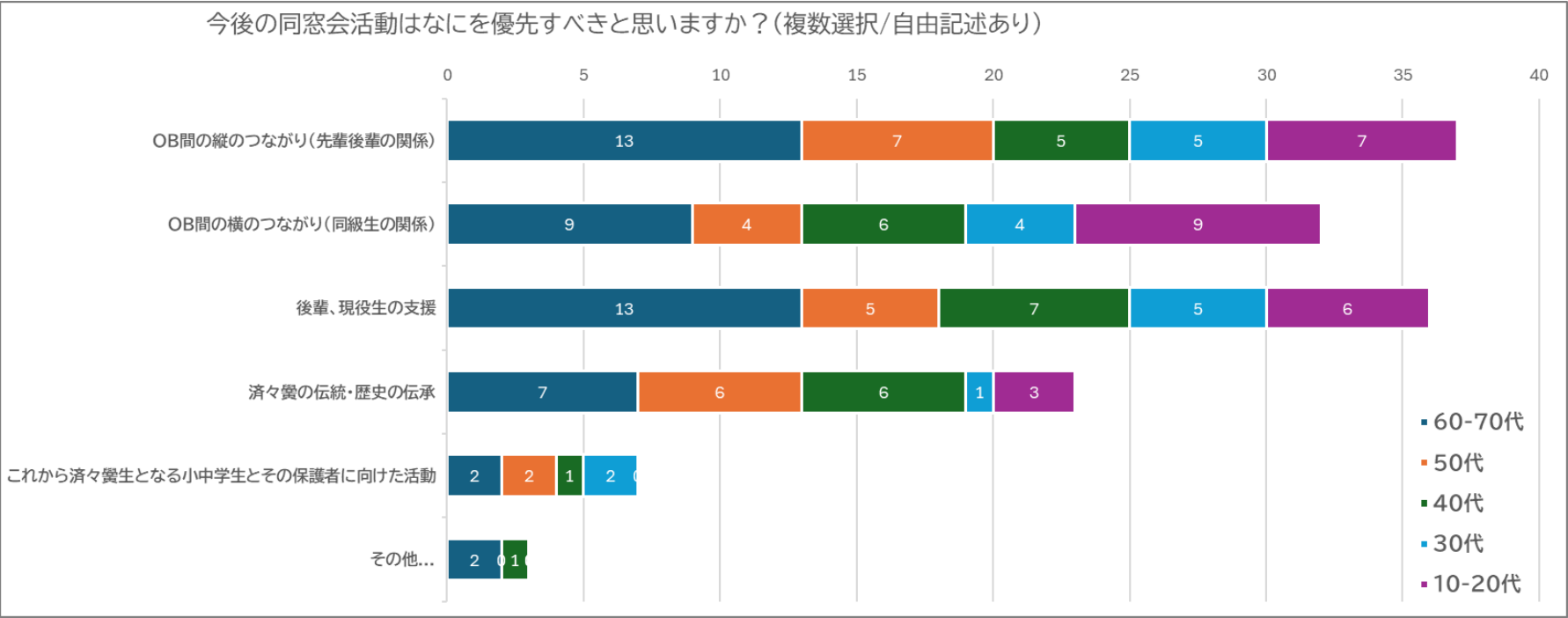
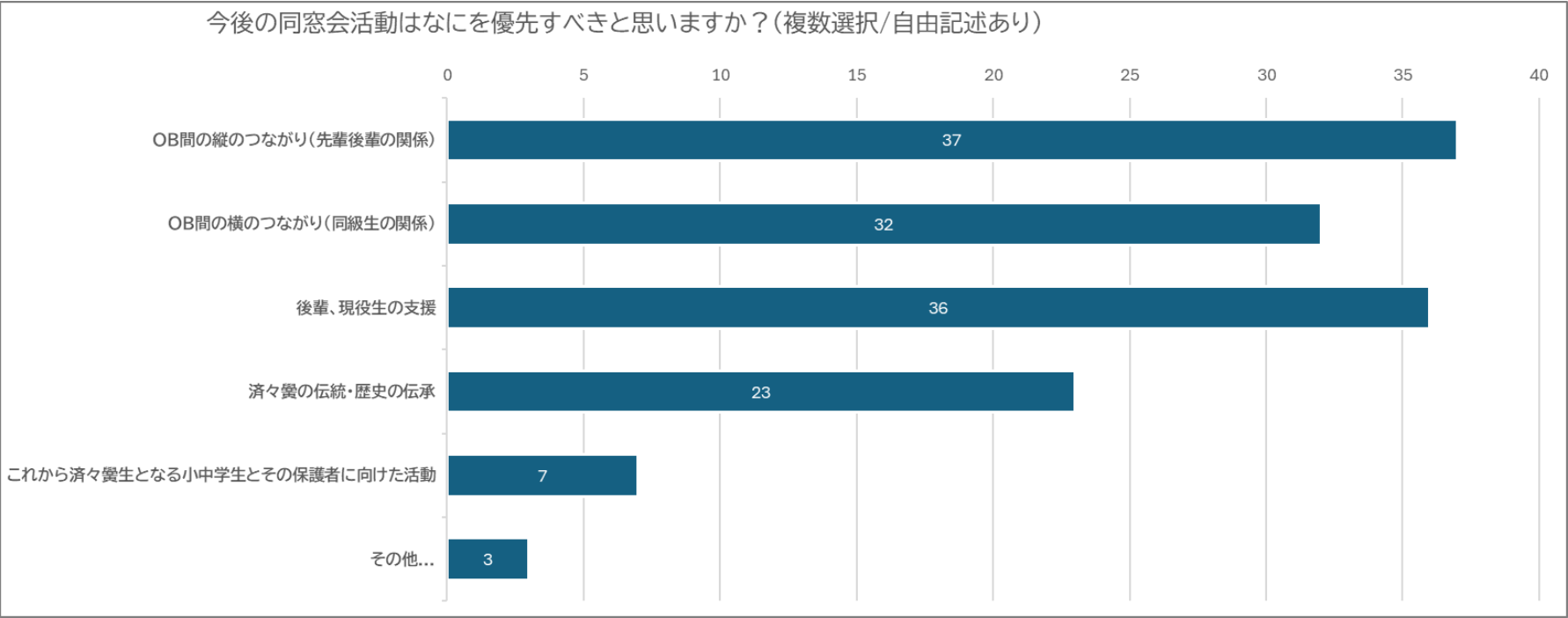
S3-1/2「代表評議員会についてどう感じるか」を受けての自由記述と関連質問の連関(記述分のみ)
 代表評議員(会)への肯定度  
(数字が小さい方がより肯定的)  
↓

年代	コメント	続けたいかどうか	S2-7	S3-1	S3-2	Average
60's	同窓会の情報を学年同窓会の会合で共有できる	あと5年くらいは続けたい	1	1	1	1.00
50's	同窓会と各学年とを繋ぐ重要なパイプ役であり必要不可欠な集まりだと思うから。	適任者がいれば代わりたい	1	1	1	1.00
50's	同窓会の方向性を決める必要あり	あと5年くらいは続けたい	1	1	1	1.00
40's	同窓会と各学年を繋ぐパイプの役割を担っているからです。	あと5年くらいは続けたい	1	1	1	1.00
30's	人脈形成において、先輩方から可愛がっていただける	あと5年くらいは続けたい	1	2	1	1.33
10-20's	済々黌を支える存在としてなくてはならないものだと思うが、負担もある。	あと10年くらいは続けたい	1	2	1	1.33
70's	同窓会の情報を得ることができ、学年同窓会の運営にも役に立つ	出来る限り続けたい	1	2	2	1.67
70's	意見交換できる	出来る限り続けたい	2	2	1	1.67
40's	幅広い世代に同窓会の情報を共有できる。	適任者がいれば代わりたい	2	2	1	1.67
40's	済々黌の歴史をつないで行くには必要な組織だと思います。	適任者がいれば代わりたい	1	2	2	1.67
30's	同窓会活動が独善的になる事を防止できる為	出来る限り続けたい	2	2	1	1.67
70's	済済黌の現状が把握でき、代表評議員から伝わるから	適任者がいれば代わりたい	2	2	2	2.00
60's	同窓会全体の件について、卒業学年単位への伝達手段として有意義と感じる	適任者がいれば代わりたい	2	2	2	2.00
50's	今後、済々黌同窓会活動を継続していくためには「歳の離れた縦の繋がり」を持てる代表評議員制度は重要なひとつと思っている。	適任者がいれば代わりたい	3	2	1	2.00
30's	在校生、後輩に役にたつ活動を行っているから。	適任者がいれば代わりたい	2	2	2	2.00
30's	若い学年(卒業～30前半)には決定権や発言権もある様でない雰囲気の為、代表評議会に参加するメリットがない。	適任者がいれば代わりたい	1	1	4	2.00
10-20's	学年の壁を超えて、全学年で情報共有を行うことができ、済々黌のまとまりが生まれているのはいいと思います。ただ、情報共有がメインであるため意見交換があまり活発にできない点がデメリットではあります。ただ議論が長引くのも全体に影響があり、進行の都合上議論を深められないのも分かります。	あと5年くらいは続けたい	1	3	2	2.00
10-20's	こまめに学年の人や先輩方と連絡を取ることができるから	適任者がいれば代わりたい	2	2	2	2.00
70's	いろんな意見が聞けるが、ほとんど執行部で決まってしまう気がする	適任者がいれば代わりたい	3	3	1	2.33
60's	皆さん熱心にやっておられることを感じるから。	適任者がいれば代わりたい	3	2	2	2.33
60's	承認議決が多いと感じるから	適任者がいれば代わりたい	2	3	2	2.33
50's	連絡事項だけなら不要。議論が必要なことについては、学年での意見集約をできる期間を確保したうえで議論を。	あと5年くらいは続けたい	1	3	3	2.33
50's	同窓会の活動などを知ることができるから	適任者がいれば代わりたい	2	3	2	2.33
40's	組織として活動することは同窓会にとっては必須だとは思	適任者がいれば代わりたい	3	2	2	2.33
10-20's	情報伝達ができるから。	適任者がいれば代わりたい	2	3	2	2.33
70's	出席が少ないように思う、特に若い世代。	適任者がいれば代わりたい	2	3	3	2.67
60's	まがりなりにもチェック機能と学年へのパイプ役は必要。	今すぐ代わりたい	3	3	2	2.67
70's	同窓会全体の動きが見える。	適任者がいれば代わりたい	3	3	3	3.00
60's	執行部に意見を伝える存在は必要	適任者がいれば代わりたい	3	3	3	3.00
10-20's	クラスへの連絡をしてもらえるから	適任者がいれば代わりたい	4	3	2	3.00
40's	良かったと思う体験がない	適任者がいれば代わりたい	4	3	4	3.67
50's	かなり年配の代表評議員しか発言しづらい雰囲気だし、以前意を決して一度だけ意見したが何も反映されなかったので形だけの会である。	適任者がいれば代わりたい	3	4	5	4.00
40's	形式的な話し合いが長時間行われている。同窓会組織が複雑すぎて、負担が大きく、時代に即していない。	今すぐ代わりたい	4	4	5	4.33
10-20's	済々黌の同窓会という大きな人数がいるためまとめる組織は必要と考えます。	適任者がいれば代わりたい	5	5	3	4.33
40's	強制的に会議等があるのが荷が重いです。	今すぐ代わりたい	5	5	5	5.00

…どちらかというとポジティブな意見

…どちらかというとネガティブな意見

済々黌同窓会
 代表評議員アンケート集計結果
 全世代合算集計



意見の分布には年代毎の極端な差は見られず、各項共に前世代に分布している

- ”その他”より
- 60-70代 大きな変化の中で、卒業生の一員として絶えず変化し持続する組織を創る努力。
  - 60-70代 若い世代の関心と会費納入を増やす
  - 40代 持続可能な組織の再編

※設問を「同窓会がする活動」と捉えた方が多い中で、その他の意見は「同窓会をよくなる活動」と捉えた意見となっている。

S4-1 「同窓会にとっての最優先課題」  
 の自由記述（記述分のみ）

年代	コメント
70's	卒業してからが済々黌 を実感することを共有する
70's	組織の活性化を促すプロジェクトチームを創ること。
70's	将来的な組織の維持
70's	多士会館の維持
70's	財政的な余裕
60's	同窓会活動が必要な理由、活動に参加する意義を会員に分かってもらうことではないか。幹事・代表評議員に若手、女性の登用を進めようとしても、義務的に参加してもらっても広がらない。
60's	会員情報の維持、拡大と余裕のある運営資金の確保
60's	安定した運営
60's	若い人たちの参加
60's	課題というものはあまり思い浮かばないのが正直なところですよ。高校の同窓会で本黌ほど充実した活動を行なっているところはないのではないのでしょうか。
60's	多くの同窓生が参加できるイベントを企画してほしい。
50's	資金面の優位性
50's	学年ごとの同窓会に対する理解度や熱量が大きく違っているように感じるので、その改善。
50's	予算の確保
50's	女性の活躍
50's	これからを支える若年層の意見や思いを柔軟に取り込める組織になるべきと思います。
50's	同窓会活動自体を認識していないOBも多いと思う(自分がそうでした)。その層へのアプローチと周知。
40's	先日が初めての会議参加となりましたが、その時伺った話からは、多士会館運営費用の財源確保が最優先課題なのかなと感じました。
40's	コストダウン
40's	まだ分かりかねます。
40's	同窓会の活性化が課題だと思います。縦もですが、横も広がりが出にくくなっています。
40's	持続可能な組織にしていくこと。負担軽減。
40's	同級生、先輩後輩との繋がり
40's	若い世代への認知と活動への巻き込み
30's	何となく感じている繋がりによる恩恵が見える化し、活動に参入する人を増やす
30's	経営や人脈作り以外で同窓会に参加するメリットを考える必要があると思います。特に家庭に入った女性に対して、ママ友ならではのコミュニティ作りやフリーマーケット、ワークショップなどを行い、その場所が多士会館などで開催されていると、学生の目にもとまり、卒業して家庭に入っても関わり合い続けられる場所があると認知されると思います。また経営層でなくとも、交流の場に参加することで社会人としての幅が広げられるメリットを感じられる場があると、困ったときやスキルを伸ばしたいときに足を運ぶのではないかと感じます。
30's	在校生への支援
30's	若年層の取り入れ、青年会の活発化(青年会を取り仕切る学年や、その周辺だけで盛り上がりたててもと思う)
10-20's	同じ同窓生や在校生への活動を知ってもらうことや各地方の同窓会の存在
10-20's	費用の運用→若者層をどのように取り込むか。どの事業においてもボランティアという形ではなかなか人は集まらないので、謝礼方式を取り入れられるかどうか。
10-20's	働く世代が参加しやすい仕組みをつくること。私自身、社会人になってから活動に参加できていないため。
10-20's	会報が郵送であること。電子メールだとコストは抑えられるのでは無いでしょうか。

済々黌同窓会
 代表評議員アンケート集計結果
 全世代合算集計

S4-2 「同窓会にとっての最優先課題」  
 の自由記述（記述分のみ）

年代	コメント
70's	同窓会にたいして熱意と行動力
70's	お飾りではなく、積極的に参加してください。それが、きっと貴方のスキームアップに必ずなります。
70's	各学年の同窓会活動を活性化することが同窓会全体の活性化につながる
70's	会議には全て出席すること
60's	会員情報を同級生からマメに情報収集することが、一番の同窓会発展に繋がる
60's	同窓会事業の内容と経済的運営状況をよく知ること
60's	「代表評議員会はさらに母黌への思いを強くする場である」ということ
60's	皆が忙しい中で、引き受けた以上は全力を尽くして任務を全うすること。
50's	自分の学年が、他学年に（年会費納入額や出席率、協力の面など）決して負けないように努めながら同窓会活動に携わっていくこと。
50's	一人で抱え込まず、同級生や他の代表評議員に相談してほしい。
40's	責任持って担当すること
40's	こわそうな先輩方も話してみると、優しい方ばかりですよ！
40's	複数で務めた方がよい。
40's	いろんな世代の先輩、後輩との繋がりを作っていただきたいです。
30's	ボランティア精神
30's	人生のフィールドの広がり。同窓会の意味を語りたい。
30's	まだ就任して1～2か月ですので、私も何をすべきかすらわかっておりません。申し訳ございません。
30's	後輩たちのためにがんばってほしい。
10-20's	熊本県内の大学に進学、今後就職する方が評議員になることを「強く」お勧めします
10-20's	学年の代表として、自分の学年への情報共有や同窓会活動への協力を仰ぐこと。まずは同学年の繋がりを大事にすること。
10-20's	繋がりを大切に。

S4-3 「同窓会で共有すべき言葉やフレーズ」  
 の自由記述（記述分のみ）

年代	コメント
70's	三綱領
70's	向上心・好奇心・継続
70's	伝統
70's	連帯、郷土愛、現役学生の支援
60's	言葉やフレーズは思いつかないですが、同窓生が営む飲食店や活躍している著名人の情報を共有してほしい。
60's	品格 重廉恥
60's	「限りなき母黌愛」
60's	もっともっと、「済々黌三綱領」をクローズアップさせたらどうか。
50's	先輩は後輩のために！後輩は先輩方のために！
50's	現役生や将来の生徒のために
40's	持続可能な同窓会
30's	どぎゃんかするのが済々黌
10-20's	

S4-4 「コレまでの質問と関係なく同窓会に対してなにかあれば」  
 の自由記述（記述分のみ）

		年代	コメント
		70’S	気軽に参加できるやうなイベントや行事を企画してほしい
		70’S	もっと積極的な参加。
		70’S	役員、事務局の皆様ご苦労様です
		70’S	済済黌同窓会の連帯は素敵だと思うので、これからも頑張ってください。
		70’S	まず学年内での交流を活発にし、学年がまとまったら大同窓会への貢献もできる。
		60’s	特にありません。期間が短いので学習していきます。
		60’s	私は高校自体、典型的なその他大勢組の生徒で、一般的な生徒さんと比較しても楽しい思い出を残すことはあまりできませんでした。母黌への思いも在校時も卒業直後は強いものではありませんでした。しかしながら社会に出て、至るところで先輩方、同級生、後輩のみなさんと接する中で、「済済黌を卒業したことでこんな機会を持つことができた」という気持ちになったことが極めて多くありました。済済黌の絆が自分を助けてくれたこともありました。そのような体験を積み重ねる中で、年々母黌への思いが強くなってきました。現役高校生の頃では考えられなかったことです。今頃になって同級生との交流も増えました。「高校の頃にもっとみんなと楽しく過ごしたかった」と今さらながら思っています。これも代表評議員を務めさせていただく機会をいただいたからこそです。同窓生の先輩方をはじめ、関係の皆様之母黌への思いの強さも改めて認識いたしました。同窓会が、この思いの結集が未来永劫継続できる組織であってほしいと願います。あわせて同窓会が済済黌に関わる皆様の心の拠りどころであり続けることを願います。
		60’s	我々、**会は昨年度、還暦を迎えました。恒例の年一回の夏の同窓会(吉之倉庫)に加えて、11月の黌内見学会及び恩師講演会及び懇親会、1月にはホテル日航にて、還暦記念同窓会も開催しました。写真や資料(参加人数や内容詳細)はありますので、広報誌への掲載は出来ないでしょうか？記念と良き思い出になりますので、是非宜しくお願いします。
		50’s	現役生に奨学金を支払ってる取り組みはものすごくいいと思います。この手の現役生に役立つ取り組みを多くできればと思います。
		50’s	代表評議員会にZOOMで同級生の複数人の視聴も可能にしてほしい。
		40’s	新参者ですが、よろしくお願いいたします。
		40’s	若い世代の同窓会参加率を上げていきたいですね。
		30’s	同窓会活動の仕事や役が、なすりつけあうものではなく、取り合うくらいのものであるには、どうすればいいか。代表評議委員になりたての頃からそれを考えています。学問の熊本高校ではなく、商売上手な済々黌なので、同窓会はどんどん儲かる組織、あるいは法人のような立ち位置になり、求心力を強められないだろうか。若手がお金を出してでも参加し、先輩に会いたいと思うような組織に出来ないか。その様な、今同窓会に関わる人が抱える悩みを複合的にうまく繋げて昇華させる方法があるのではないかと日々自分にできる事を考えています。
		30’s	正直、今まで同窓会に対してあまり興味がありませんでした。友人からの声掛けでやってみようと思った次第です。きっかけはどこにあるか分かりませんが、まずはそのきっかけ作り(接点づくり)が必要なのかなと思います。これといった具体案もなしに申し訳ございません。思いつくままに記載させていただきました。
		30’s	卒業生の年代が幅広すぎて価値観が違いすぎるように感じています。難しいかもしれませんが、今の視野で在校生のために何が役にたつのか焦点をあわせていくのが重要だと思います。
		30’s	代表評議員から同級生への大同窓会の周知が難しいと感じます。連絡網などもないので。会報に大同窓会のお知らせを同封するのであれば、それ以上の周知や取りまとめは必要ないのではないかと感じます。
		10-20’s	

セクション-1（回答者情報/非公開）

- ・メールアドレス
- ・卒年(元号+和暦2桁)
- ・メールアドレス

セクション-2（回答者自身の代表評議員活動）

- ・代表評議員をどれくらい続けているか
- ・代表評議員としての活動への参加度合い
- ・今後も続けたいか
- ・自分が評議員になった経緯に納得しているか
- ・学年単位の例年の行事への参加度合い
- ・学年内の代表評議員を決める仕組みの有無
- ・代表評議員であることは自身にとってプラスか

セクション-3（代表評議員を含む同窓会活動）

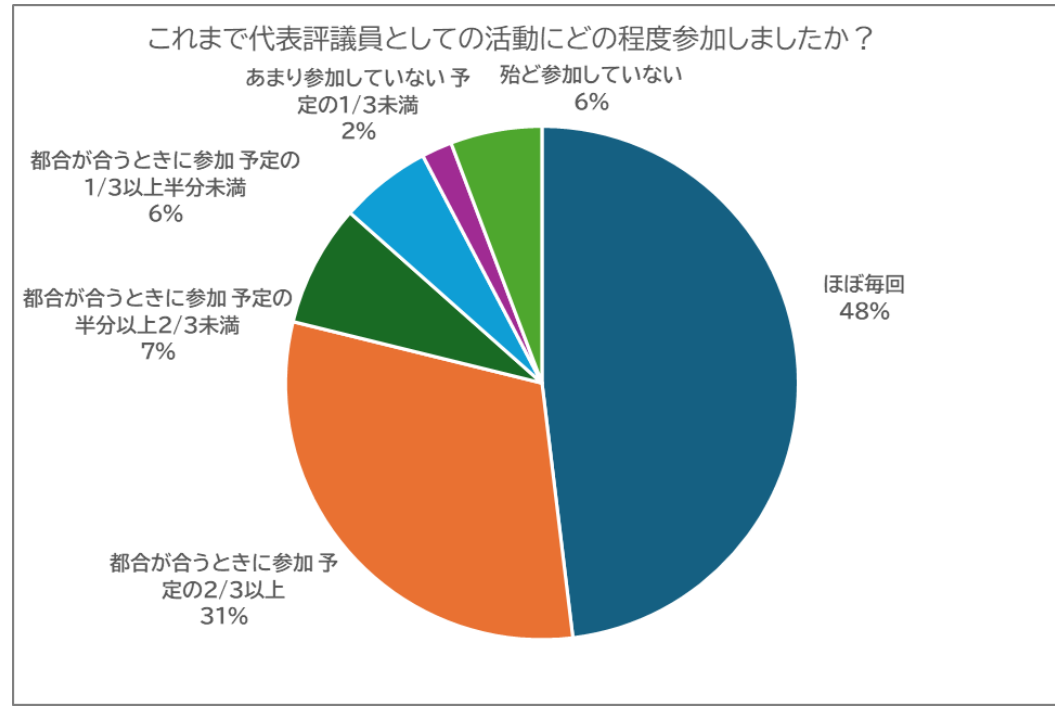
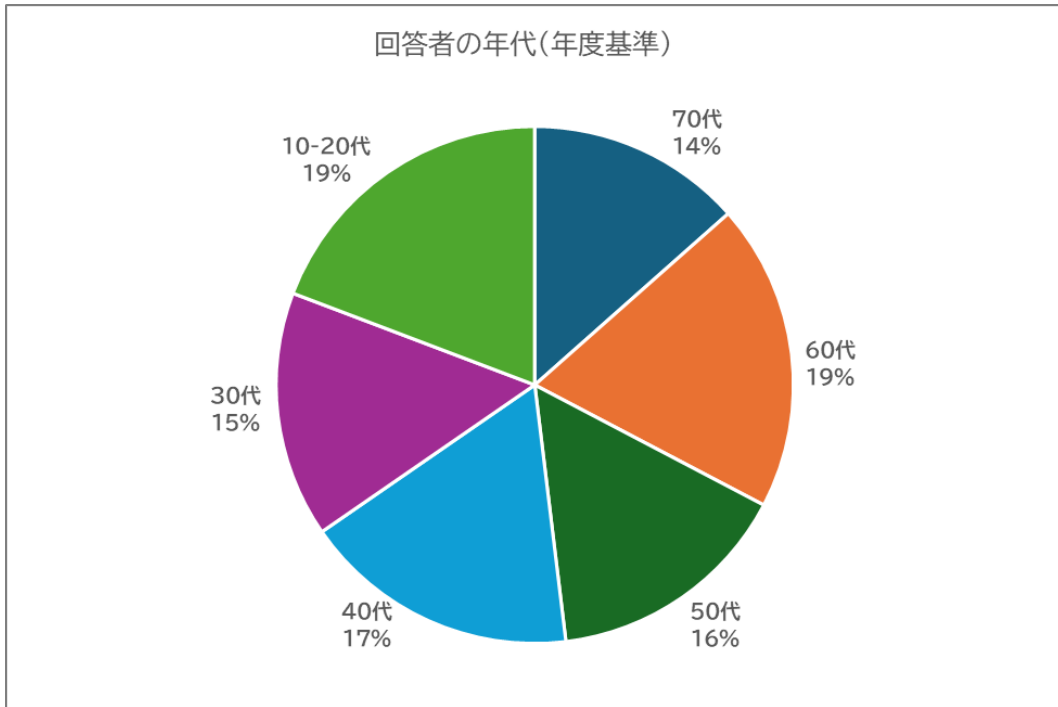
- ・代表評議員会を自身はどう感じるか
- ・代表評議員会は同窓会としてどう感じるか
- ・上記理由の自由記述
  
- ・同窓会活動で優先すべきはなにか  
(複数選択可、自由記述あり)

セクション-4（同窓会活動への自由記述）

- ・同窓会にとっての最優先課題
- ・新たに代表評議員になる人へのメッセージ
- ・同窓会で共有すべき言葉やフレーズ
- ・同窓会に対して、自由に

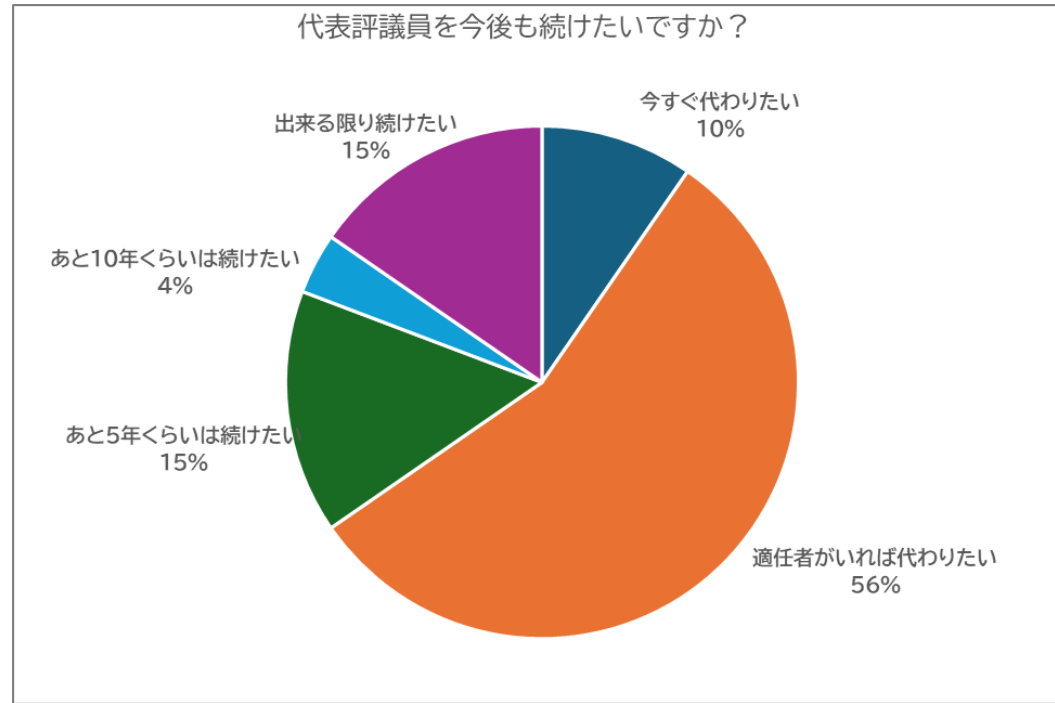
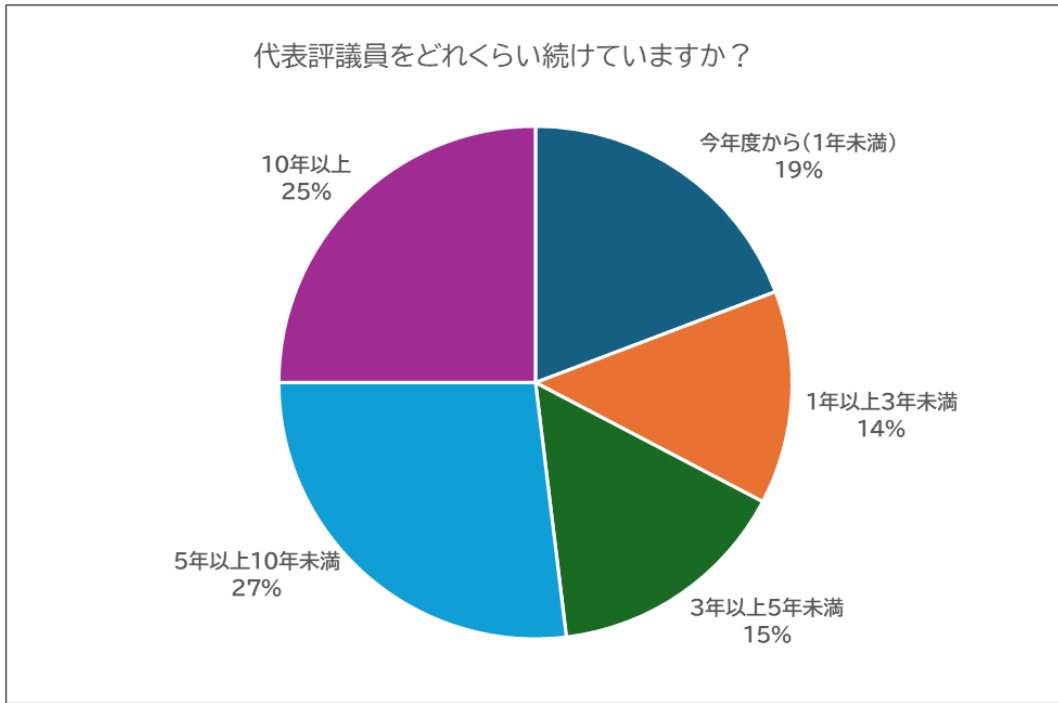
※ 黒字は選択式 青字は自由記述

# 全世代合算集計



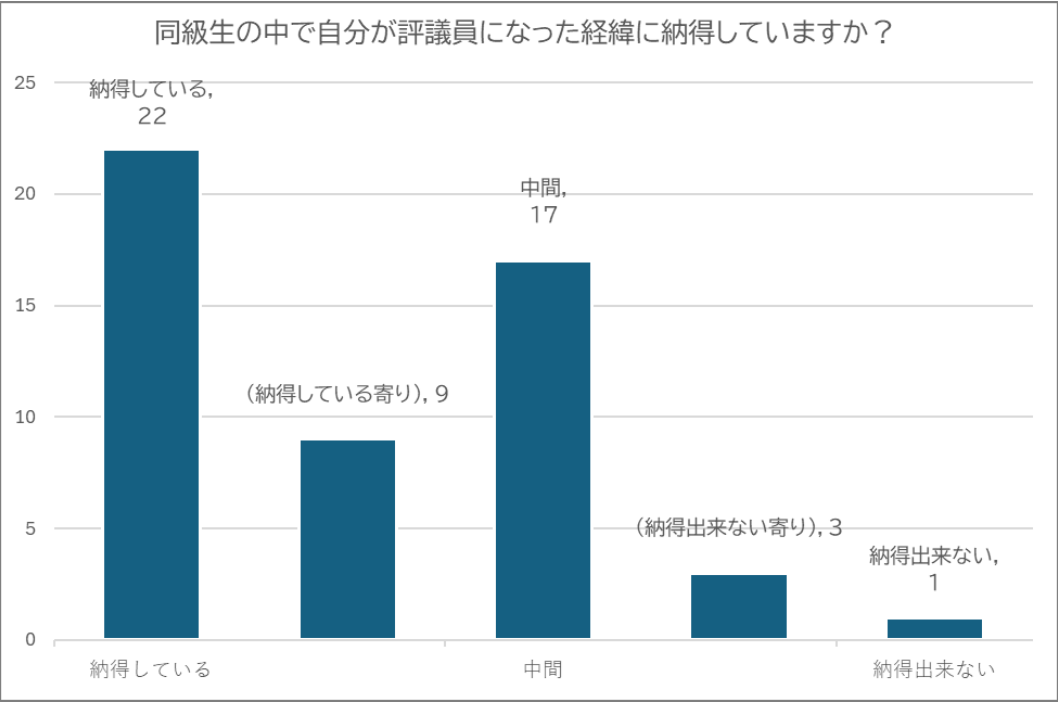
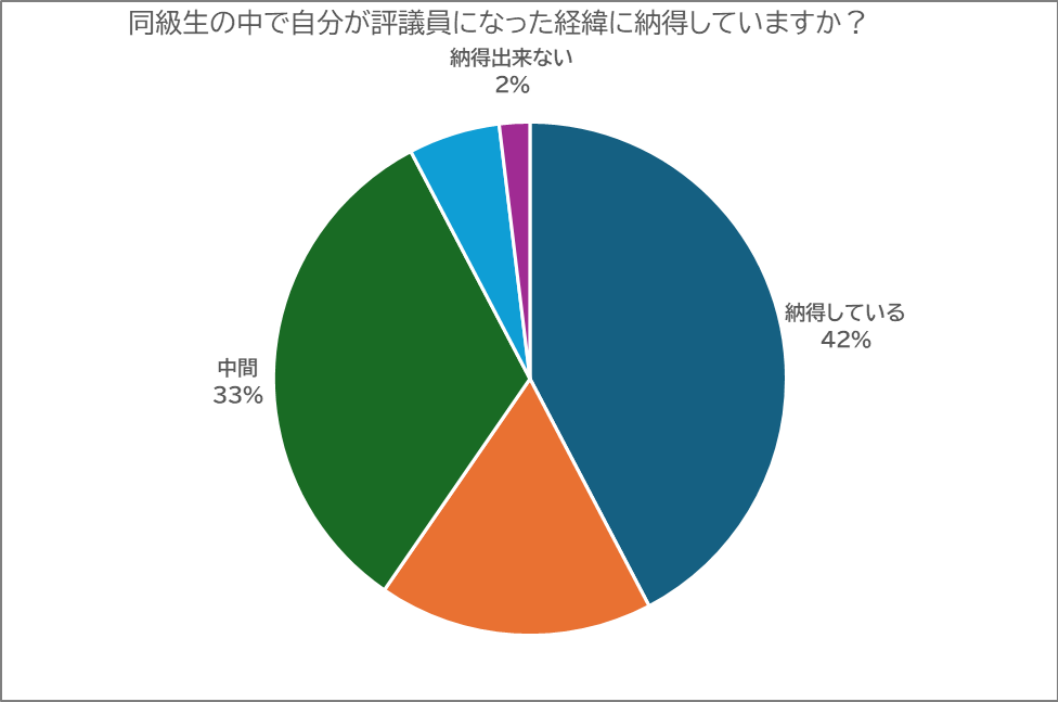
半分以上参加 87%

※P.10で詳細解析

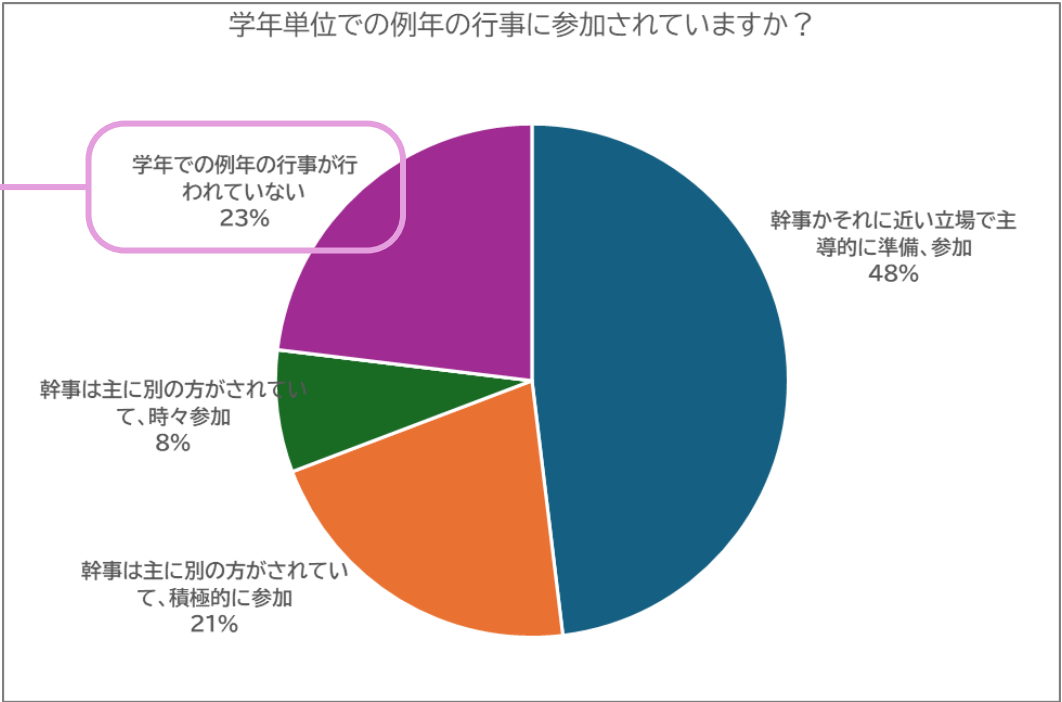


代表評議員を…  
続けたい 35%  
代わりたい 65%

※P.11で詳細解析

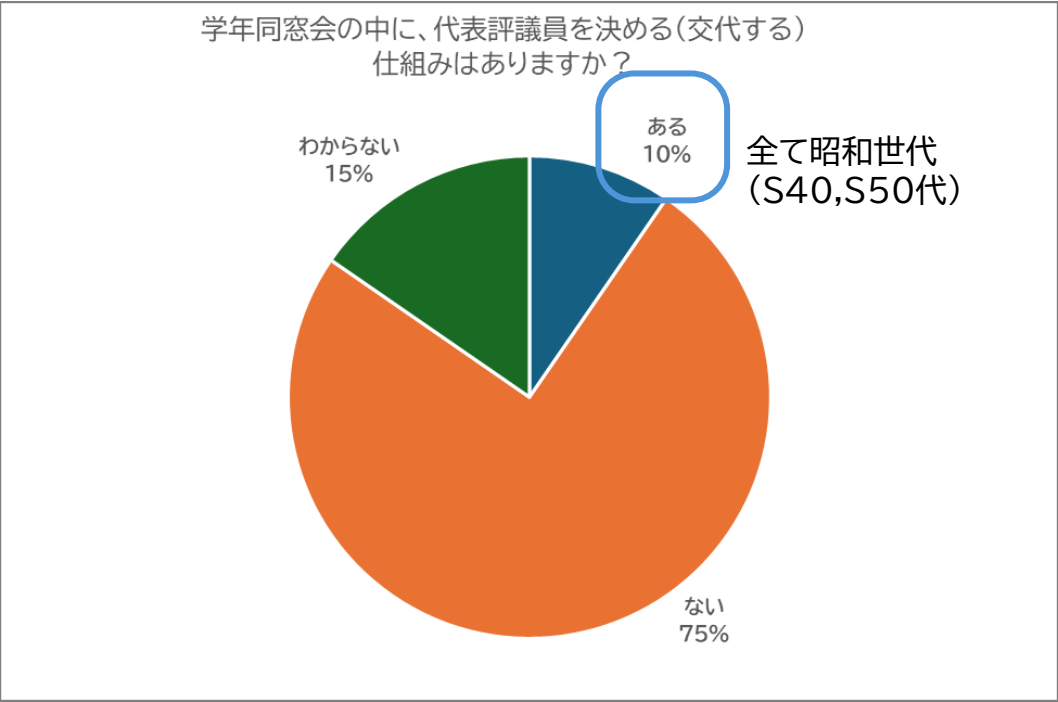


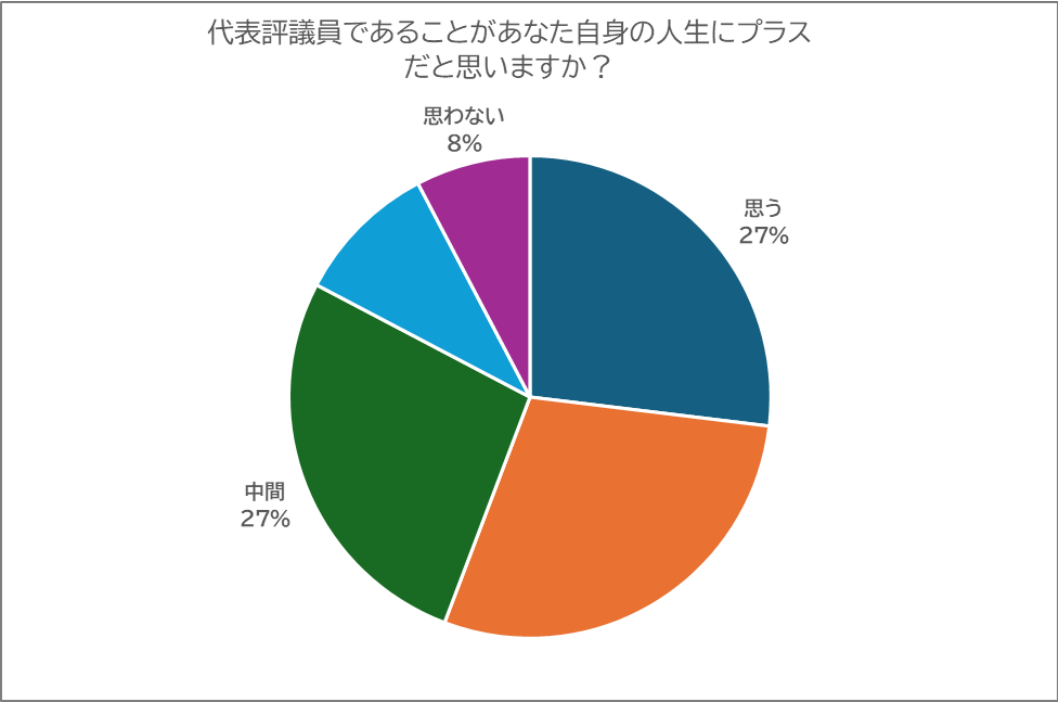
=



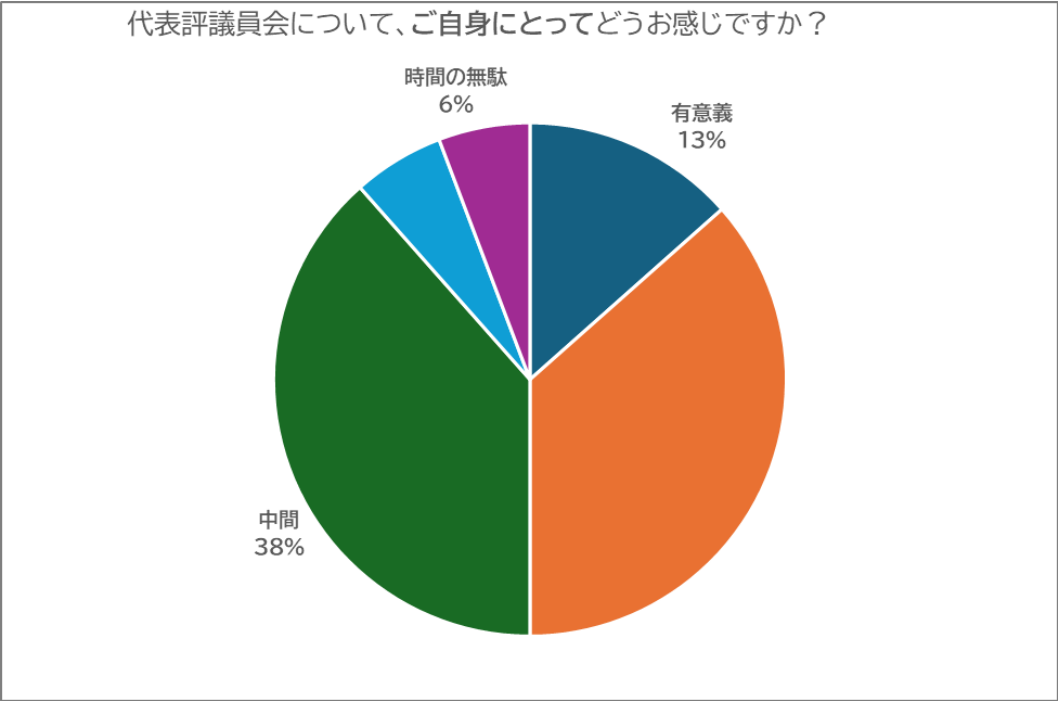
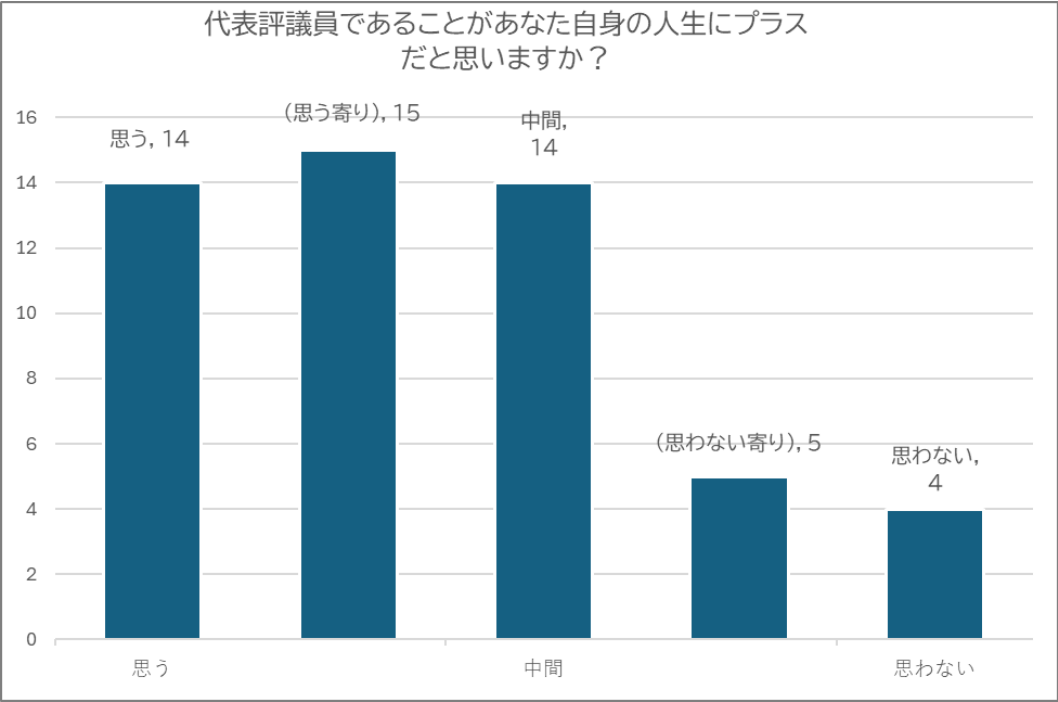
学年単位の行事がない

Age Group	Percentage
60-70代	18%
50代	13%
40代	11%
30代	63%
10-20代	20%

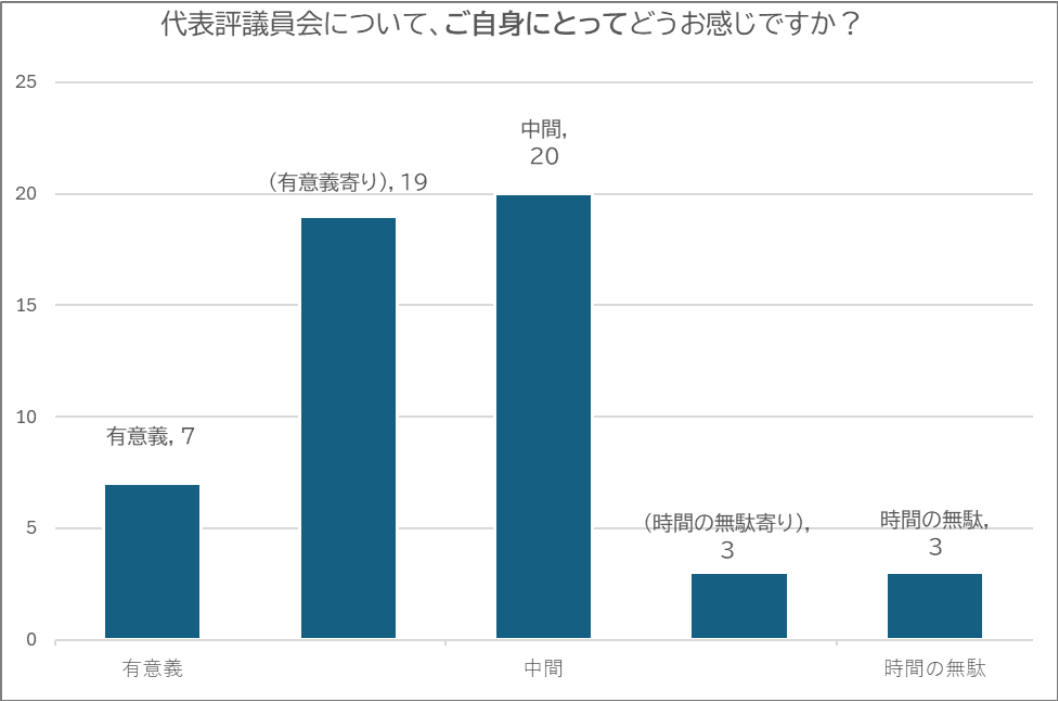


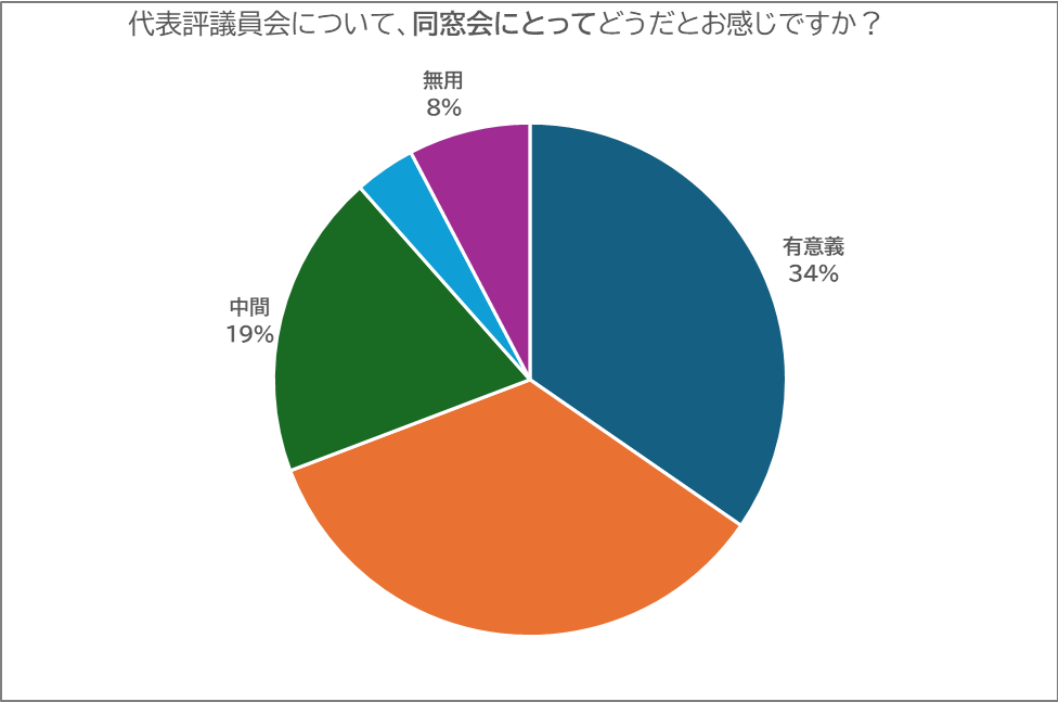


=



=





=

